

# 生徒の情報活用能力を高めるための 指導の工夫

—『ICT活用計画シート』の作成を通して—

長期研修員 秋本 和孝

## 研究構想図

### 情報活用能力の高まった生徒



#### 活用する

整理する・説明する・発表する

#### 触れる

実物投影機や  
コンピュータを使う

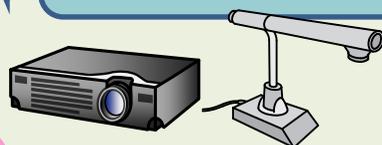
#### 見る

写真や図を見る  
実物を見る

ICT機器活用  
テキスト

準備のため  
の掲示図

準備・活用方法



### ICT活用計画シート



- ・既存のICT機器を効果的に活用するための指導計画を作成。
- ・授業実践を基にして、ICT活用を改善・充実。

ICT活用手順  
の構造図

目的と場面  
の関連図

効果的なICT活用

年間指導計画

単元計画



#### 教師の実態:

- ・ICT機器の整備状況や教師のICT活用指導力に差がある。
- ・ICT機器の準備に時間がかかるため、授業での活用が進まない。
- ・児童生徒のICT活用を指導する力が低い。



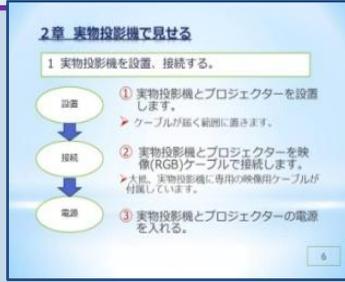
#### 生徒の実態:

- ・受け手のことを考えて表現することに課題がある。
- ・既存のICT機器に触れる機会が少ない。
- ・ICT機器を活用した活動(発表や説明)の経験が少ない。



# 生徒の情報活用能力を高めるために

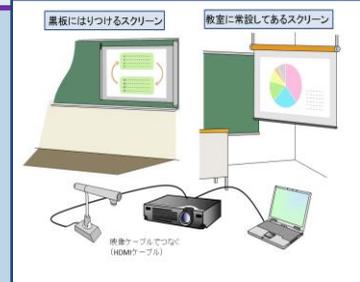
## ICT機器活用テキスト



- ・ICT機器の基本的な使い方をプレゼンテーションで示す。
- ・詳細な内容は冊子で補足する。

## 準備・活用方法

## 準備のための の掲示図



- ・ICT機器の配置やつなぎ方を図で示す。
- ・準備の時間を短縮できる。

## ICT活用計画シート

- ・ICTに関わる項目をメニューから選択することで、既存のICT機器を効果的に活用するための指導計画が作成・改善できる。

項目	場	指導内容	使用する機器	ICTの活用例				学習活動のICT活用形態											
				提示物	提示方法	効果	目的	A1	B1	B2	B3	B4	C1	C2	C3	C4			
			実物投影機 プロジェクター ノートPC デジタルカメラ (電子黒板)	動画の提示	動画の提示	動画の提示	動画の提示												

プルダウンメニューから選択

## ICT活用手順の構造図

ICT活用手順の構造図	
学習内容の確認 ICTが有効に活用できそうなこと・知っていること・やってみようと思うこと・知っていること・やってみようと思うこと	デジタル教科書の活用も考える。
教材の準備 教材を探す：デジタルデータ(映像、音声、文字等)または実物 教材を作る・加工する：場面や人、提示の方法も含めて考える	授業前
使う場所の選択：基本的には教室。理科室や特別教室なども考える	
ICT機器の準備 (ICT機器が常設されていない場合、考える必要がある) 機器の決定：学校にあるICT機器、あるいは借りられるもので、できることを決める ICT機器を運ぶ：誰がやるか？教員か生徒(当番・係)か？ ICT機器を設置する(セッティング)：誰がやるか？教員か？生徒か？教室に常設してあるか？	
教材の提示・活用 授業の中で教材を提示する：授業展開の中で活かす 授業の中で教材を使わせる・加工させる：授業展開の中で活かす	
ICT機器の片付け：ICT機器の準備の手順と同様に誰がやるか、どこにしまうかを予め決めておく	授業中
授業の評価・改善：一次の授業に活かす。「ICT活用計画シート」に記入	授業後

- ・ICTを活用するときの、教材や機器の準備の流れを示す。

## 効果的なICT活用

## 目的と場面の関連図

	ICTを活用する目的と場面の関連図			ねらいとする効果
	導入	展開	まとめ	
興味・関心を高める	動画の提示 体験の提起			興味の喚起 意欲の持続
課題を明確につかませる	課題の提示			授業の効率化 意欲の維持
わかりやすく説明する	モデルの提示 失敗例の提示			理解の促進 意欲の維持
思考や理解を深める	比較	教員の説明資料		教材の拡充 学習環境の拡充
児童生徒の知識の定着	振り返り	学習者の説明資料 体験の代行		理解の深化 思考・表現手段の拡充 知識・理解の定着

- ・授業の目的に応じて、使用する場面・効果を明確にする。

**成果** 『ICT活用計画シート』の作成により、意図的・計画的にICT活用が進められたため、生徒のICT機器の「見る」「触れる」「活用する」場面が増えた。

**課題** 生徒の「活用する」場面を充実させるためには、ICT活用計画シートに「ねらいとする効果」を具体的に示すなど、改善する必要がある。

**提言** 生徒の情報活用能力を高めるため、全ての教科でICT機器を必要に応じて積極的に使いましょう。また、『ICT活用計画シート』を活用し、3年間を見通して意図的・計画的に実践しましょう。